

NPO 塾全協
NPO法人 学習塾全国連合協議会



塾全協新聞

臨時増刊号

題字: 怜齋(白川亮 進ゼミ柏)



創立50周年を迎えて

NPO塾全協 全国会長・東日本ブロック理事長 内藤潤司 ソロモン総合学院 (埼玉県)

さる5月25日、東京において全国総会が行われました。西ブロックからもご参加いただきまして、無事に終わりました。

今回の総会では、新しい人事も決まりました。常任理事の方、理事の方、各担当の方、2年間よろしくお願ひいたします。皆さんに一筆書いていただくお願ひもいたしました。会員の方々の意見もさらに聞きながら、今後2年間のNPO塾全協をさらに発展させて行きたいと願ひています。

既にお知らせの通り、今年は創立50周年にあたり、11月2日には私学会館において記念式展を行う計画です。実行委員長は、星野勝弘先生で、着々と準備していただいております。ご期待ください。

今、私は皆倉先生からいただきました多量の、創立当時の資料を読ませていただいております。皆さんが、自分の塾の経営に忙しい中、団体の社会的地位、子供たちの教育のために情熱を傾けておられたことを改めて確認しております。まさに「井戸を掘った者の苦勞を忘れるな」と言う心境です。この資料の編集は、沼田広慶先生にお願ひいたしました。いろいろ方々の下支えによって準備が進められております。この50周年の式典が、大きな区切りとなり、さらなる塾全協の発展を願ひます。

さらに、千葉、東京、埼玉で実行される進学相談会も順調に進んでいます。

今年も、大阪、千葉で教材教具展が行われる予定です。

西ブロック、東ブロック、東西の特色を生かした研修会も実施していきたいと思ひます。

会員の皆様の意見、希望に出来る限り沿って会の運営を実施していきたいと願ひております。

よろしくご協力お願ひいたします。



(2) 2025 年（令和 7 年）6 月 NPO 法人 学習塾全国連合協議会

去る 5 月 18 日の西日本ブロック総会、5 月 25 日の東日本ブロック総会・全国常任理事会・全国総会において NPO 塾全協の新年度の会長、全国事務局長、理事長、常任理事が下記のように決定されましたことをご報告致します。

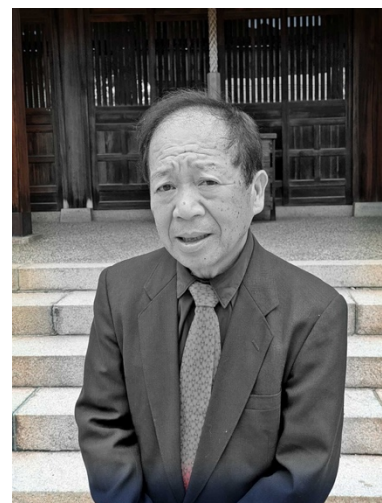
役職	氏名	塾名	住所
全国会長 東日本ブロック理事長	内藤潤司	ソロモン総合学院	埼玉県狭山市
全国事務局長 東日本ブロック副理事長 東日本ブロック事務局長	中山和行	中山塾	埼玉県比企郡鳩山町
東日本ブロック副理事長 進学対策局長	稲葉秀雄	秀和教育センター	千葉県柏市
東日本ブロック副理事長 財務局長	山本太志	四季青舎柏	千葉県柏市
東日本ブロック広報局長 東京地区担当	中村基和	むさし野ゼミナール	東京都中野区
東日本ブロック研修局長 千葉地区担当	星野勝弘	オンフット進学会	千葉県柏市
東日本ブロック事業局長 埼玉地区担当	星野重治 木名瀬洋一	総合学習塾マインズ 慶葉進学アカデミー	埼玉県越谷市 埼玉県坂戸市
西日本ブロック理事長	藤井寿比古	藤井塾	兵庫県神戸市東灘区
西日本ブロック副理事長	村田芳昭	共学館義塾	大阪府吹田市
西日本ブロック事務局長	寺田圭吾	あすなろ学園	兵庫県姫路市
西日本ブロック常任理事	中村勲	地球塾	大阪府泉南郡
西日本ブロック会計担当	白井 陽子	Shirai Private School	阪府大阪市住吉区

各常任理事の抱負

西日本ブロック理事長 藤井寿比古 藤井塾（兵庫県）

今年度も 微力ながら会員の皆さんの協力を得て精一杯 頑張りたいと思います。

50 周年を迎え次代の会員に塾全協の良さを伝えていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



全国事務局長、東日本ブロック事務局長・副理事長 中山和行

中山塾（埼玉県）

この度、中村先生の後を引き継いで全国事務局長を拝命しました中山和行です。埼玉の鳩山町というところで個人塾を開業して 20 年になります。よろしくお願いいたします。

東西ブロックの運営ができるだけ円滑におこなわれるよう、職務を遂行させていただく所存であります。

運営面で何かご意見ご要望がありましたら、中山までご連絡ください。



東日本ブロック副理事長、進学対策局長 稲葉秀雄

秀和教育センター（千葉県）

塾全協も今年で 50 周年、私が入会した時の会長は奥松先生だったと思います。当時はどの塾もいけいけムードの時代、会員の方々も若い方々、拡大路線の話が多く上を向いていました。

塾全協の活動もこれからの時代に合わせていかななくてはなりません。同じ事を続ける事も大切ですが、チャレンジ、チェンジも必要ですね。



東日本ブロック副理事長、財務局長 山本太志

四季青舎柏（千葉県）

2 年前のブローバンド予備校塾全協会員特典に続き今年はメイツの aim@ の加盟金 0 円契約を取り付けました。効率的な財務運営とともに会員メリットを追求し、組織の更なる発展に貢献します。



東日本ブロック広報局長、東京地区担当 中村基和 むさし野ゼミナール（東京都）

かつては東日本ブロック独自のものとして発行していた「塾全協新聞」と「通信」は、2023 年から東西合同のものとさせていただきました。その結果「新聞」も「通信」もページ数が増しました。今後も投稿等で皆様のご協力をお願いいたします。またホームページは業界一の更新頻度を目指しています。

東京地区担当としては毎年恒例になっている経営ミニ研修会を続けると共に、更に入試や教務関係のミニ研修会をやれたらと思っています。



東日本ブロック研修局長、千葉地区担当 星野勝弘 オンフット進学会 (千葉県)

2025 年 5 月 25 日、東日本ブロック総会にて常任理事に再任されました星野勝弘です。2016 年より内藤先生より研修局長を引き継ぎまして、今年度も研修局と千葉地区の担当をさせていただきます。とくに今年度は 11 月 2 日アルカディア市ヶ谷で塾全協 50 周年の記念式典が執り行われ、実行委員長を務めるようご指名をいただきました。正直申し上げ、50 年という歴史の重みがかなりのプレッシャーとしてのしかかっていますが、内藤会長をはじめ、諸先輩方、会員の皆様のお力添えをいただきながら、なんとか無事に務め上げたいと思っております。何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



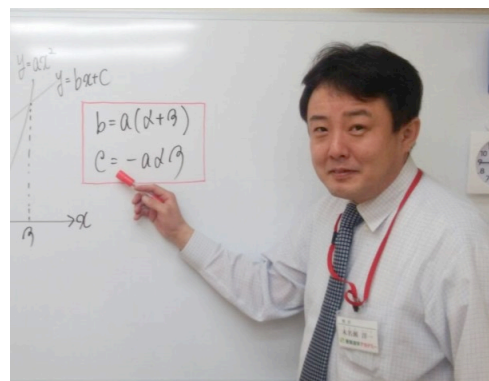
東日本ブロック事業局長 星野重治 総合学習塾マインズ (埼玉県)

少子化に物価高騰、働き方改革... 私たち中小の学習塾にとっては、なかなか厳しい時代となりましたが、入試情報や教材情報など、学習塾の皆様にとって有益な情報を提供していきたいと考えています。



東日本ブロック 埼玉地区担当 木名瀬洋一 慶葉進学アカデミー (埼玉県)

東ブロック常任理事の慶葉進学アカデミーの木名瀬洋一と申します。主に埼玉地区を担当させていただきます。9 月に行われる進学相談会を今年も成功させるべく邁進いたしますのでどうぞよろしくお願い致します。



中学3年生対象 高校入試会場もぎテスト

進研 V もぎ

V もぎ過去問集、
塾内テストも大好評です!

首都圏最大、圧倒的参加者数!
志望校判定は V もぎにおまかせください。

1日7分間

ゲーム訓練

学力向上

集中力

カンタン導入

講師不要

低価格導入

ソクノー速読



SOKUNOU

子供たちの輝く未来を応援する育伸グループ

Hope

教育図書出版

株式会社 育伸社

<http://www.kushin.co.jp>



西日本ブロック 副理事長 **村田芳明** 共学館義塾（大阪府）

昨年「共学館義塾」は創立70周年を迎えました。また、塾全協に入会してから30年が過ぎました。次は創立80周年が目標です。



西日本ブロック 事務局長 **寺田圭吾** あすなろ学園（兵庫県）

2年前から事務局を担当し、少しは慣れてきました。次の2年間はさらに会員の皆様の役に立てるように尽力してまいります。ご協力をぜひぜひお願いいたします。



西日本ブロック 常任理事 **中村勲** 地球塾（大阪府）

今年の1月、卒塾生男女4人が元気な姿を見せてくれた。コロナ禍でできなかった冬期講習の打ち上げのゲームを楽しむ。11月は市ヶ谷。中央線から釣り堀が見える。実に感慨深い。塾全協50年をかみしめたい。



西日本ブロック 会計担当 **白井陽子**

Shirai Private School（大阪府）

本年度より塾全協の常任理事としての役割をいただき、身の引き締まる思いです。教育に携わる一人として、責任を持ち、現場の声を大切にしながら、よりよい学びの環境づくりに努めてまいります。

また、日々の教室では、子どもたち一人ひとりとの時間を大切にし、勉強を「楽しい」と感じてもらえるような工夫を重ねていきたいと考えています。一日一日を丁寧に、子どもたちの成長に寄り添ってまいります。

さらに、私自身の学びとして、茶道やヨガにも精進したいと思っております。心を整え、礼を重んじる茶道の精神や、呼吸と身体の調和を大切にするヨガの学びを、日々の指導にも生かしていければと願っております。

新しい一年も、感謝の気持ちを忘れず、一步一步着実に歩んでまいります



小説「多奈川線」の舞台を巡る散策

杉山信良 栄光塾（大阪府）

（写真提供は白井陽子先生）

この度、中村勲先生が、小説「多奈川線」を上梓され、西日本ブロックの忘年会で直筆サイン入り本を手にした私は、読了後すぐに下記のメールを送りました。

中村勲先生

「多奈川線」ワクワクしながら読みました。

特に、「軍需工場で始まった授業」の章が印象深かったです。今年の年賀状に、田口精一さんから届いた便箋 11 枚にも及ぶ軍需工場で行われた幾何の授業のエピソード

がありましたが、小説の中で改めて読み、年賀状でネタ元を知らされていた喜びと共に、とても贅沢な気分を味わう事が出来ました。（中略）読みながら、多奈川線沿線をご案内いただけないかと考えました。淡輪の「竜宮館」に泊まり、以前、中村先生の案内で奈良の桜井に行った時と同じように出来ないものかと。

杉山信良

このメールの後、小説「多奈川線」を先に読み終え、一人で多奈川線に向かうも、寒すぎて断念された白井先生からも賛同の声が上がり、理事会の承認を経て、4 月 20 日に、小説「多奈川線」の舞台である岬町への聖地巡礼が「現地研修会」と銘打たれて決行されることとなりました。

西の参加者は、藤井、村田、寺田、杉本、平野、白井、中村勲（敬称略）と杉山、東からは、沼田先生が参加され、岬町の生涯教育課の小川さんが案内役を務めてくださいました。

集合場所の淡輪（たんのわ）駅に近い、宇度墓古墳から現地研修会がスタートしましたが、15 年ほど前までは、宮内庁から委嘱を受けた地元のおじいさんが、使命感に燃えて、猛犬を引き連れ、古墳に悪さをされないよう絶えず見張っていた為、事情を知らずに現地調査に来た大学の先生が、猛犬に襲われたエピソードや、古墳の前を流れる九艘（くそ）川は、古墳建設の為、海から資材を運ぶ目的で引かれたというお話を伺いました。

次に向かった船守神社では、特別に中への立ち入りが許され、葺き替えられて日の浅い、檜皮葺の屋根を近くで拝見する事が出来ました。しかし、葺き替えが出来る業者は、今では、世界に 5 つしかないとのこと、いつまでも日本の伝統文化が守られることを願います。

道中、この辺りでは、平安時代から 9 つのギルド（座）があり、今もかつての同業者の子孫が集まり、行事が行われている事などを聞いて、往時に思いを馳せる事もできました。

西陵古墳では、小川さん案内の元、中に入る事が出来、埴輪の破片が見つければ、お土産に持って帰ってもいいとお墨付きまでいただき



(7) 2025年（令和7年）6月 NPO 法人 学習塾全国連合協議会

ました。宮内庁管轄の古墳とは違い、岬町が管理する西陵古墳は、来るものを拒みません。えらいぞ、岬町！

だからと言って、決して小さな古墳という訳ではなく、墳丘長210mは全国28位の大きさを誇り、お隣の宮内庁管轄を凌ぎます。すごいぞ、西陵古墳！

専門家の試算によると、その規模は、重機のコンボ一台で作業したならば、完成に50年くらいも掛かるそうです。それほどのスケールの古墳なのですが、当時、近隣に大きな集落があった訳ではなく、建設に携わった沢山の人たちは、船でやってきたようですが、仮住まいの痕跡すら無いのは、不思議であると言われていました。

淡輪技法と呼ばれる独特の造営技法は、和歌山の木ノ本古墳群と堺の大仙古墳にも見られる為、西陵古墳の建設に携わった人々は、その後、南と北に分かれ、それぞれの古墳建設に向かったのであらうとも話されていました。

世界遺産・大仙古墳のルーツは、この西陵古墳にあったのかもしれないと思うと、しみじみ歴史のロマンを感じます。

みさき公園駅まで歩いた我々一行は、いよいよ小説のタイトルでもある多奈川線に乗り込みます。停車駅は3駅、全区間の距離は2・6キロ、終点までの乗車時間は6分。そんな多奈川線ではありますが、乗車前、電車に「多奈川」とあるのを見て、感慨に耽りました。

車窓から、瓦屋根の家が立ち並ぶ中に、ひと際目を引く、黄色い陸屋根の建物を発見。そこが、中村先生の『地球塾』でした。※小説の中では「ガイア塾」として登場。

終点の多奈川駅から海岸線に出て、日本の夕陽百選にも選ばれた夕日のスポットを堪能。英語で書かれた看板には、Until recently, it seems that even cranes flew とあり、近年まで鶴が飛んで来たと思われるような。

あしへより汐みちくらし天つ風 ふけいの浦に田鶴ぞ鳴くなる
順徳天皇



短歌でも、深日の港で鶴が鳴いていると詠まれています。 ※深日港は多奈川線沿線の駅のひとつ

現地研修会を終え、竜宮館で、感想会の後、心行くまで、飲んで語り合いました。

今回、中村先生には、宴会、宿泊、休憩所の手配から、切符の購入、岬町へは小川さんの派遣要請、船守神社への立ち入り許可など、様々な準備をして、我々を迎えていただきました。天候にも恵まれ、岬町を満喫出来ました。ありがとうございました。

感謝しつつ、東でも歴史の散策ツアーが復活されることを願っています。

(8) 2025 年（令和 7 年）6 月 NPO 法人 学習塾全国連合協議会

最後に小説「多奈川線」の紹介でレポートを締めくくります。

現在と古代の岬町を舞台に、少年の異性への想いと成長を軸に「人と町の再生」を描きました。少年たち（中学生）を温かく見守る塾の先生と学校の先生の交流も描いています。塾全協は小説では「全塾協」として登場しています。

「千歳橋を渡りながら、夕日を浴びてほんのり赤くなった飯盛山の方を見ると、多奈川線が国玉神社の森に吸い込まれていった」

「夢のなかにも時空を超えた人生があって、夢の中でも人は成長できるということかな」

（小説「多奈川線」より）



公立中高一貫校対策模試は **公中検模試**

公中検模試

- ✓ 10年連続受検者数No.1
- ✓ 的確の問題検出
- ✓ 志望校に合った問題

日本教材出版

公中検模試は
塾内受検と会場受検が選べます。

学校・塾・法人のお客様へ

生徒の“**続けられる**”
学習習慣を身につける！

オンライン学習教材
デキマス

ブロードバンド予備校®

格安
HP制作

Howcang

発行：NPO 法人学習塾全国連合協議会

東日本ブロック広報局長

中村基和

発行日：2025 年(令和 7 年) 6 月